

2017(平成 29)年 11 月 2 日(木)、12 時 30 分より大東京信用組合 本店 2 階会議室(東京都港区東新橋 2-6-10)にて、「大東京信用組合 新現役交流会」が開催された。今回は同信用組合の 23 支店から中小企業 23 社が参加し、104 名の新現役との面談が行われた。因みに、大東京信用組合としては昨年に続き 2 度目の新現役交流会となった。

なお、12 時 30 分からの開会式では、大東京信用組合の柳沢祥二理事長の挨拶に引き続いて一般社団法人新現役交流会保田代表理事の留意点説明があった。



新現役交流会開催前の開会式にて、大東京信用組合の柳沢理事長(写真左)と SKS 保田代表理事(写真右)



企業経営者、新現役(面談時間の早い方)で、会場は満席

13 時からの面談では会場に設けられた 24 の各社ブースにて、中小企業の経営者および信用組合の支店長が新現役の話を聞く形で、新現役 1 名に対し 20 分の面談が行われた。面談後は企業経営者の記録などを取る時間を設け、1 社当たり新現役が最大 9 名との面談(途中 2 回の休憩をはさむ)が繰り返し行われた。

なお、当日は外部関連部門・組織の方々の見学もあり、一部の方々は各ブース内で熱心に聞いて頂いた。



企業ブースでの面談状況